

日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

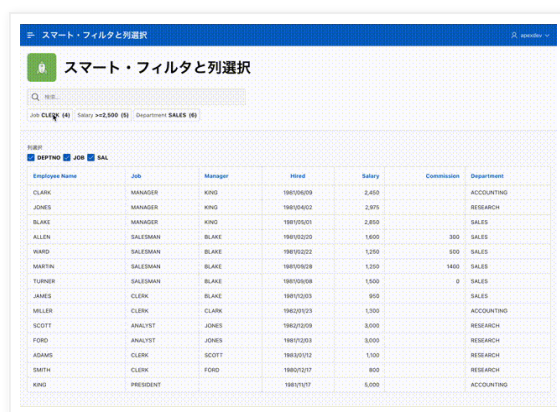
2023年2月22日 水曜日

スマート・フィルタでの列の選択

スマート・フィルタが適用されるクラシック・レポートで表示される列を選択したい、という相談がありました。

クラシック・レポートの表示列は、サーバー側の条件を設定することにより非表示にできます。ただし、スマート・フィルタはクラシック・レポートをソースにしているため、その列に適用されるフィルタが存在する場合、そのフィルタもサーバー側の条件を使って非表示にする必要があります。また、フィルタを非表示にした場合、ページのリロードを行う必要があります。

以上の処理を実装してみました。

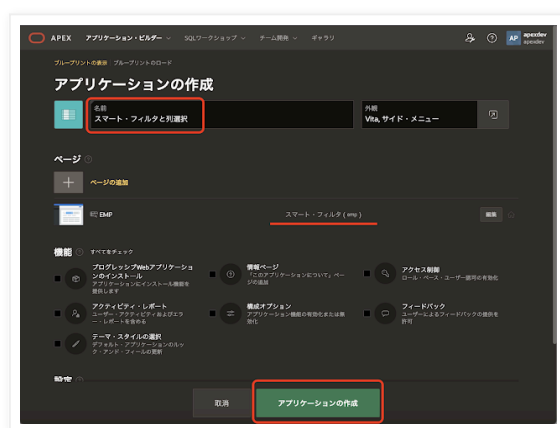


Employee Name	Job	Manager	Hire	Salary	Commission	Department
CLARK	MANAGER	KING	1981/06/09	2,450		ACCOUNTING
JONES	MANAGER	KING	1981/04/02	2,975		RESEARCH
BLAKE	MANAGER	KING	1981/05/01	2,850		SALES
ALLEN	SALESMAN	BLAKE	1981/02/20	1,600	300	SALES
WARD	SALESMAN	BLAKE	1981/02/22	1,250	500	SALES
MARTIN	SALESMAN	BLAKE	1981/01/28	1,250	1400	SALES
TURNER	SALESMAN	BLAKE	1981/09/08	1,500	0	SALES
JAMES	CLERK	BLAKE	1981/02/05	950		SALES
MILLER	CLERK	CLARK	1982/01/23	1,300		ACCOUNTING
SCOTT	ANALYST	JONES	1982/03/09	3,000		RESEARCH
FORD	ANALYST	JONES	1981/01/03	3,000		RESEARCH
ADAMS	CLERK	SCOTT	1983/01/12	1,100		RESEARCH
SMITH	CLERK	FORD	1980/02/17	800		RESEARCH
KING	PRESIDENT		1981/01/17	5,000		ACCOUNTING

アプリケーションの作成には、**サンプル・データセット**に含まれるEMP/DEPTを使用します。

アプリケーション作成ウィザードを起動します。

名前は**スマート・フィルタと列選択**とします。デフォルトで作成される**ホーム・ページ**を削除し、表EMPをソースとして**スマート・フィルタ**のページを追加します。

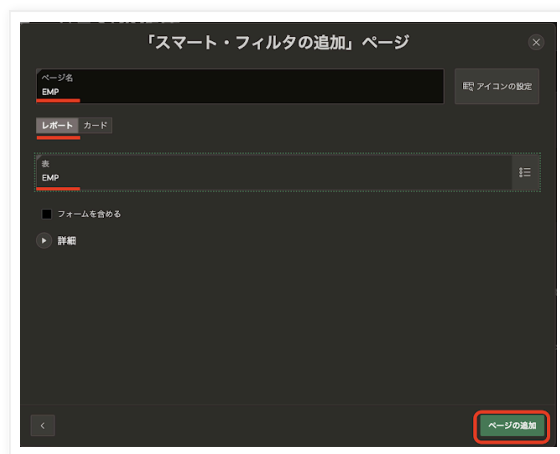


ホーム・ページを削除した後、**ページの追加**をクリックし、**スマート・フィルタ**を選択します。



スマート・フィルタの追加のダイアログにて、**ページ名**は**EMP**、**レポート**を選択し、**表**として**EMP**を指定します。

ページの追加をクリックします。

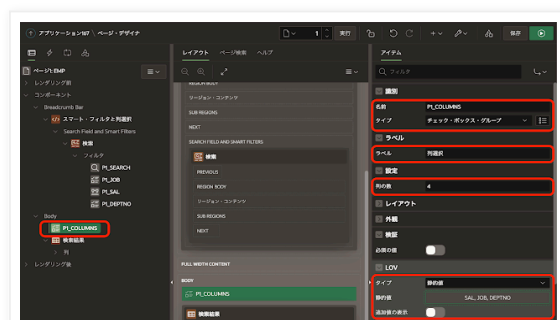


以上の作業を行なったのち、**アプリケーションの作成**をクリックします。

アプリケーションが作成されたら、**スマート・フィルタ**が実装されたページを**ページ・デザイナー**で開きます。

最初に列を選択するために使用する**ページ・アイテム**を作成します。

作成した**ページ・アイテム**の識別の名前は**P1_COLUMNS**、**タイプ**として**チェックボックス・グループ**を選択します。**ラベル**は**列選択**とします。チェックボックスを横並びにするため、**設定の列の数**に**4**を指定します。

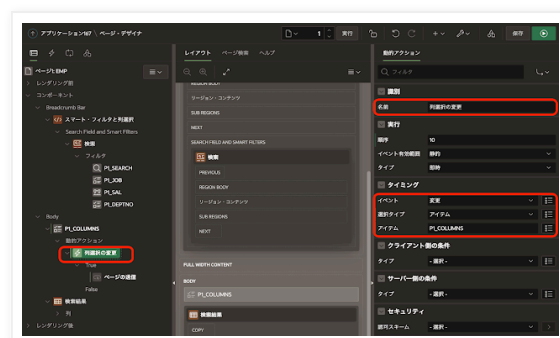


LOVのタイプに**静的値**を選択し、**静的値**として表示値と戻り値が同じSAL、JOB、DEPTNOを設定します。**追加値の表示はOFF**にします。

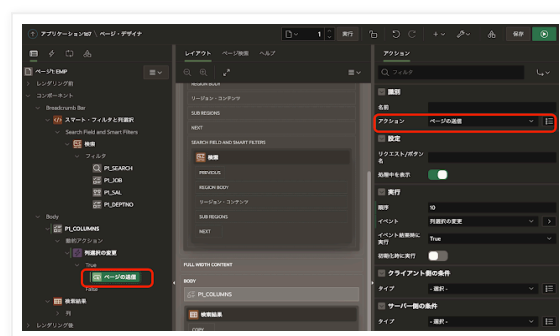


ページ・アイテムP1_COLUMNが変更されたときにページをリロードさせるために、P1_COLUMNSに動的アクションを作成します。

識別の名前は**列選択の変更**とします。**タイミング**はデフォルトで**イベント**が変更、**選択タイプ**が**アイテム**、**アイテム**として（動的アクションの作成を実行したアイテムである）P1_COLUMNSが選ばれます。



TRUEアクションとして、**ページの送信**を指定します。

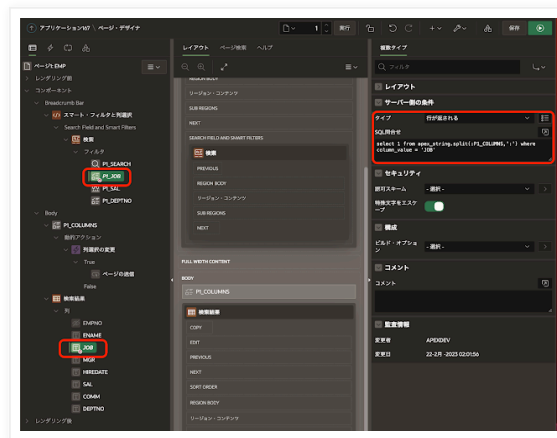


これよりクラシック・レポートの列とフィルタに、サーバー側の条件を設定します。

ページ・アイテムP1_COLUMNSには、すべての項目にチェックが入っているときは**SAL:JOB:DEPTNO**、SALESとJOBのときは**SAL:JOB**という形で、選択されている項目の**戻り値**が：**（コロン）**で区切られて保存されます。

フィルタP1_JOBとレポートの列JOBを選択します。**サーバー側の条件のタイプ**として行が返されるを選択し、**SQL問合せ**に以下を記述します。

```
select 1 from apex_string.split(:P1_COLUMNS,:) where column_value = 'JOB'
```



スマート・フィルタと列選択

検索:

JILL CLARK (Department SALES) (X)

Employee Name	Job	Manager	Hired	Commission	Department
CLARK	MANAGER	KING	1981/05/09		ACCOUNTING
JONES	MANAGER	KING	1981/04/02		RESEARCH
BLAKE	MANAGER	KING	1981/05/01		SALES
ALLEN	SALESMAN	BLAKE	1981/02/20	300	SALES
WARD	SALESMAN	BLAKE	1981/02/22	500	SALES
MARTIN	SALESMAN	BLAKE	1981/02/08	1400	SALES
TURNER	SALESMAN	BLAKE	1981/09/08	0	SALES
JOHN	CLERK	BLAKE	1981/01/01		SALES
MILLER	CLERK	CLARK	1982/01/03		ACCOUNTING
SCOTT	ANALYST	JONES	1982/01/06		RESEARCH
FORD	ANALYST	JONES	1981/03/03		RESEARCH
ADAMS	CLERK	SCOTT	1981/01/02		RESEARCH
SMITH	CLERK	FORD	1982/01/07		RESEARCH
KING	PRESIDENT		1981/01/01		ACCOUNTING

今回作成したAPEXアプリケーションのエクスポートを以下に置きました。
<https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/column-selection-with-smart-filter.zip>

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

Yuji N. 時刻: 11:53

共有

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)